

腹水濾過濃縮再静注法 (CART) に関する基礎的及び臨床的研究

1. 研究の対象

国立がん研究センター中央病院で、2015年1月1日～2026年6月30日に腹水濾過濃縮再静注法 (CART) が施行された症例のうち患者さんの中で包括的同意が得られている方。

2. 研究目的・方法

この研究は、当院で行なっている CART の経験を分析して CART に影響を及ぼす原因を知り、より良い CART の実施を目指すものです。具体的には、濾過濃縮処理後の腹水の品質や処理作業の効率、処理腹水投与の効果および副作用について解析します。

研究実施期間は10年間です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：腹水濾過濃縮処理に関する記録、検体検査結果、病理検査結果、患者診療録 等

試料：検査終了後の残余検体（血液、処理前後の腹水など）、バイオバンク試料 等

4. 試料・情報の公表

得られた研究結果は、学会や学術論文を通じて発表する予定です。

5. 外部への試料・情報の提供

現時点では、本研究で用いた試料や情報を他の研究に用いる予定はありません。また本研究は当機関のみで行う研究であり、他の機関等に試料や情報を提供する予定はありません。

・国立がん研究センターが参加する研究の公開情報については国立がん研究センターの公式ホームページより確認することができます。

<https://www.ncc.go.jp/jp/>

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒104-0045 中央区築地 5-1-1

国立がん研究センター中央病院

臨床検査科

松井 啓隆（研究責任者）

TEL 03-3547-5201/ FAX 03-5565-5757